



Simply Better Connections

## US3384i

8 × 4ポート USB3.2 Gen1

業務用デバイス共有器(4入力)

ユーザーマニュアル

### 本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルは、ATEN International Co., Ltd. が作成した英語版ユーザーマニュアルをもとに、ATEN ジャパン株式会社が機械翻訳をベースに作成したドキュメントです。

日本国内のお客様への便宜を図る目的で公開していますが、用語や表現は機械翻訳による、表記ゆれなどがございます。

本マニュアルには、グローバル共通となる英語版を翻訳したため、日本国内で取り扱いのない製品情報が含まれる場合があります。

製品の取扱いや仕様などは日本国内の法規に抵触する内容を除き、基本的に英語版ユーザーマニュアルが準拠となります。正確性を要する場合は、本マニュアルは英語版を読む際の補助テキストとしてご利用ください。

なお、内容に不備や誤りなどがございましたら、お手数ですが ATEN ジャパン株式会社までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

## 適合性に関する宣言

---

### 連邦通信委員会(FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION INTERFERENCE STATEMENT)

本製品は、FCC(連邦通信委員会)規則のPart15に準拠したデジタル装置Class Aの制限事項を満たして設計され、検査されています。これらの制限は、本装置を商業地域で運用する場合に限り、電波障害に対する適切な保護措置が行われるように設計されています。本装置は電波エネルギーを発生・使用・放射し、ユーザーマニュアルに従って設置・使用しない場合は無線装置に干渉する可能性もあります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

この機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れなければならないこと。

### FCCによる注意事項

本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

### 警告

この装置を居住地域で使用すると、電波干渉を引き起こす可能性があります。



### カナダ産業省による宣言

Class Aの本デジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

## CAN ICES (A) / NMB (A)

### RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。

## ユーザー情報

---

### オンライン登録

弊社のオンラインサポートセンターに必ずお客様の製品を登録してください。

---

|           |   |
|-----------|---|
| インターナショナル | <a href="http://eservice.aten.com">http://eservice.aten.com</a> |
|-----------|---|

---

### 電話サポート

電話でのお問い合わせは、下記の番号にご連絡ください。

|           |   |
|-----------|---|
| インターナショナル | 886-2-8692-6959                           |
| 中国        | 86-400-810-0-810                          |
| 日本        | 81-3-5615-5811                            |
| 韓国        | 82-2-467-6789                             |
| 北米        | 1-888-999-ATEN ext 4988<br>1-949-428-1111 |

---

### ユーザー通知

このマニュアルに記載されているすべての情報、ドキュメント、および仕様は、製造元から事前に通知されることなく変更される場合があります。製造業者は、本契約の内容に関して、明示的または黙示的に表明・保証を行わず、特定の目的のための商業性または適合性に関するいかなる保証も特に放棄します。このマニュアルに記載されている製造元のソフトウェアは、そのまま販売またはライセンスを受けています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、購入者(メーカー、代理店、または販売店を除く)が、必要なすべてのサービス、修理、およびソフトウェアの欠陥に起因する付随的または派生的損害の全費用を負担します。

このシステムの製造業者は、この装置に対する許可されていない変更によって引き起こされる無線やTVによる干渉の責任を負いません。このような干渉を取り除くことは、ユーザーの責任です。

動作前に正しい電圧設定が選択されていない場合、製造業者はこのシステムの動作において被るいかなる損害に対しても責任を負いません。使用前に電圧設定が正しいか確認してください。

## 製品情報

---

すべてのATEN製品について、また、制限なく接続できる方法については、ATEN公式サイトにアクセスするか、ATEN販売代理店にお問い合わせください。所在地と電話番号の一覧については、弊社ウェブサイトアクセスをご確認ください。

|           |   |
|-----------|---|
| インターナショナル | <a href="http://www.aten.com">http://www.aten.com</a>         |
| 北米        | <a href="http://www.aten-usa.com">http://www.aten-usa.com</a> |

## 同梱品

---

すべてのアイテムが正常に動作しているか確認してください。問題が発生した場合は、販売店にお問い合わせください。

- ◆ 8×4ポート USB3.2 Gen1 業務用デバイス共有器(4入力)US3384i×1
- ◆ USB 3.2 Gen 1 Type-A→USB Type-B ケーブル×8
- ◆ フットパッドセット(4個入り)×1
- ◆ ターミナルブロックアダプターセット×1  
(RS-422/RS-485およびDCターミナルブロックアダプター)
- ◆ マウントキット×1
- ◆ ユーザーガイド×1

# 目次

---

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| 適合性に関する宣言.....                  | i         |
| ユーザー情報.....                     | ii        |
| オンライン登録.....                    | ii        |
| 電話サポート.....                     | ii        |
| ユーザー通知.....                     | ii        |
| 製品情報.....                       | iii       |
| 同梱品.....                        | iv        |
| 目次.....                         | v         |
| 本書について.....                     | vii       |
| マニュアル表記について.....                | viii      |
| <b>第1章 はじめに.....</b>            | <b>1</b>  |
| 概要.....                         | 1         |
| 特長.....                         | 2         |
| 製品各部名称.....                     | 3         |
| <b>第2章 ハードウェアのセットアップ.....</b>   | <b>5</b>  |
| 設置.....                         | 5         |
| ラックマウント.....                    | 6         |
| 壁への取り付け.....                    | 6         |
| フットパッドセットの取り付け.....             | 7         |
| デバイスの接続.....                    | 8         |
| RS-485/RS-232 ターミナルブロック接続.....  | 10        |
| <b>第3章 設定/ポート選択.....</b>        | <b>11</b> |
| 電源オン検出機能.....                   | 11        |
| 電源オン検出機能の表示.....                | 11        |
| ファームウェアのアップグレード.....            | 13        |
| アップグレードの成功.....                 | 16        |
| アップグレードの失敗.....                 | 17        |
| ボーレート.....                      | 17        |
| RS-485ボーレート.....                | 17        |
| RS-232ボーレート.....                | 17        |
| デフォルト以外のボーレートになっている場合は.....     | 18        |
| ポート選択.....                      | 18        |
| RS-485/RS-232によるポート選択とコマンド..... | 19        |
| <b>付録.....</b>                  | <b>20</b> |
| 安全指示.....                       | 20        |
| 全般.....                         | 20        |
| ラックマウント.....                    | 22        |
| 技術サポート.....                     | 23        |
| インターナショナル.....                  | 23        |
| 北米.....                         | 23        |

仕様.....24  
ATEN保証ポリシー.....26

## 本書について

---

このユーザーマニュアルは、US3384iの取り付け・セットアップ・操作の各方法に関する情報を提供します。マニュアルは下記のとおり構成されています。

**第1章 はじめに:** 8×4ポート USB3.2 Gen1 業務用デバイス共有器(4入力) US3384iを紹介し、使用目的、特長、および製品各部名称について説明します。

**第2章 ハードウェアのセットアップ:** 製品を安全かつ迅速にセットアップする手順について説明します。

**第3章 設定/ポートの選択:** ユニットにおけるポート選択のオプションおよびシリアルコマンドについて説明します。

**付録:** 安全指示と注意事項、ATEN技術サポートの連絡先情報、製品仕様、その他の技術情報が記載されています。

---

### 注意:

- ◆ 製品本体や接続機器に対して損傷を与えないように、必ず、本マニュアルに記載されている内容に従ってセットアップや操作を行ってください。
  - ◆ このマニュアルの公開後に、製品機能や特長の追加・改良・削除によって、内容がアップデートされる場合があります。最新のユーザーマニュアルについては、<http://www.aten.com/global/en/>をご覧ください。
-

## マニュアル表記について

このマニュアルでは、次の規則を使用します。

- [ ]            入力するキーを示します。例えば、[Enter]はEnterキーを押すことを意味します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。
- 1.            番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。
- ◆            ◆印は情報を示しますが、作業の手順ではありません。
- >            矢印は操作の手順を示します。たとえば、「スタート」>「実行」は「スタート」メニューを開き、「実行」を選択する操作です。
-             重要な情報を示しています。

# 第1章 はじめに

## 概要

---

US3384iiは、最大4台のUSB 3.2デバイスを8台のPCで共有できる製品です。本製品の導入によって、作業スペースを保ちながら、USBデバイスを共有することができるようになります。

USB 3.0の5Gbps、USB 2.0/1.1に互換しています。さらに、US3384iiは、フロントパネルの押しボタン、RS-232/RS-485シリアルコマンド、外付けの有線リモコン\*といった複数のポート選択方法を提供しています。US3384iiは、電源オン検出機能をサポートしており、最後に接続されたまたは電源が入ったホストデバイスにPCのフォーカスを自動的に切り替えます。さらに、優先ポートは設定変更できるため、プライマリーUSBホストが認識されなくなった場合にセカンダリーUSBホストに切り替えることができます。

セットアップに関しては、US3384iiはWindowsおよびmacOSでプラグアンドプレイがサポートされており、ドライバーは不要です。また、ホットプラグ対応により、製品本体の電源を切ることなく、ホストデバイスをUS3384iiに動的に接続・切断することができます。メタルケース採用で耐久性が向上しており、壁掛けにも対応しているため、さまざまな環境でお使いいただけます。

---

### 注意:

有線リモコンは別売りです(販売予定)。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。

---

## 特長

---

- ◆ 8台のPC間で最大4台のUSB 3.2(5Gbps)デバイスを共有可能
- ◆ USB 2.0/1.1との下位互換性
- ◆ ポート選択方法 - フロントパネルのプッシュボタン、RS-232/RS-485シリアルコマンド、および有線リモコン※<sup>1</sup>
- ◆ 電源状態検知機能
  - ◆ 最後に接続された、または電源が入ったホストデバイスに、選択ポートを自動で切り替え
  - ◆ 優先ポートの設定が可能 - プライマリーUSBホストが認識されなくなった場合に、フォーカスをセカンダリーUSBホストに切り替え
- ◆ フロントパネルのポートステータスLED - US3384iiに接続されているPCのうち、フォーカスを持っているPCを一目で確認可能
- ◆ USB BC 1.2をサポートし、ダウンストリームのUSBデバイスに十分な電力を供給
- ◆ 過電圧保護回路を搭載し、電圧スパイクによるリスクや本体や接続機器破損の危険性を抑制
- ◆ ターミナルブロック※<sup>2</sup>経由によるDC 9~24V給電対応
- ◆ WindowsおよびmacOSでプラグアンドプレイ可能 - ドライバー不要
- ◆ ホットプラグ対応 - スイッチの電源を切らずにホストデバイスを接続・取り外し可能
- ◆ 金属製筐体で、壁掛け設置にも対応

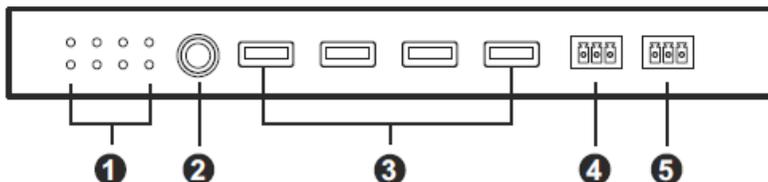
---

### 注意:

1. 有線リモコンは別売りです。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。
  2. 以下のいずれかの電源をサポートします。
    - (1) DCターミナルブロック
    - (2) DC電源ジャック(電源アダプター(0AD8-8012-50M2)は別売りです。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。
-

# 製品各部名称

## フロントパネル



## リアパネル



| 番号             | 部品                      | 説明   |
|----------------|-------------------------|--|
| <b>フロントパネル</b> |                         |  |
| 1              | ポートステータスLED             | LEDはポートと対になっています。ポートが選択されて、USBフォーカスがあると、対応するLEDが点灯します。   |
| 2              | ポート選択プッシュボタン            | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ポート選択プッシュボタンを押すと、USBフォーカスを次のポートに切り替えます。</li> <li>◆ US3384iのポート選択ボタンと電源を押し続けると、ファームウェアアップグレードモードが起動します。p.13「ファームウェアのアップグレード」を参照してください。</li> <li>◆ ポート選択ボタンを3秒間押し続けると、電源オン検出機能をオンまたはオフに切り替えます。p.11「電源オン検出機能」を参照してください。</li> </ul> |
| 3              | USB Type-Aポート<br>(周辺機器) | お使いのシステムのコンピューターからアクセスするUSB周辺機器を接続します。   |
| 4              | RS-485シリアルポート           | シリアルコマンド用のRS-485シリアルコマンド入力に接続します。  |
| 5              | RS-232シリアルポート           | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ シリアルコマンドを使う場合は、RS-232シリアルコマンド入力に接続します。</li> <li>◆ ファームウェアアップグレードを行う場合は、コンピューターに接続します。p.13「ファームウェアのアップグレード」を参照してください。</li> </ul>   |

| 番号           | 部品                         | 説明   |
|--------------|----------------------------|--|
| <b>リアパネル</b> |                            |  |
| 6            | 電源ジャック                     | 電源アダプターを接続し、製品本体に電源を供給します。<br><b>注意:</b> 電源アダプター (0AD8-8012-50M2) は別売りです。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。 |
| 7            | 電源入力端子                     | 直流安定化電源などから給電する時に接続します。  |
| 8            | リモートセレクト<br>ャック            | 有線リモコンを接続します。<br><b>注意:</b> 有線リモコン (2XRT-0016G-1) は別売りです。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。                 |
| 9            | USB Type-Bポート<br>(コンピューター) | 最大8台のホストコンピューターに接続します。   |

## 第2章 ハードウェアのセットアップ

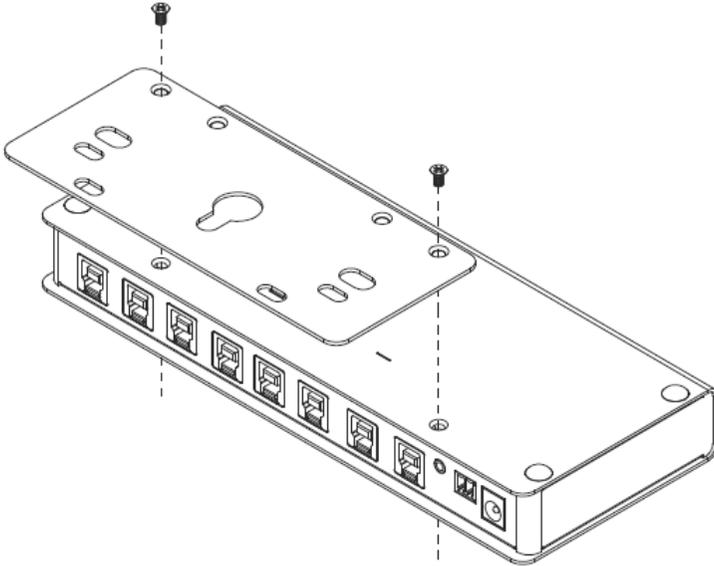


この装置の設置に関する安全上の注意 (p.20)を参照してください。

### 設置

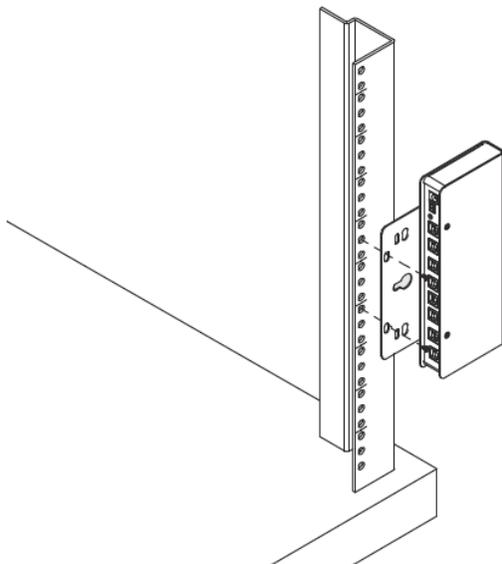
---

マウントキットに付属したネジを使用して、マウントブラケットを製品本体の底部に固定してください(下図を参照)。



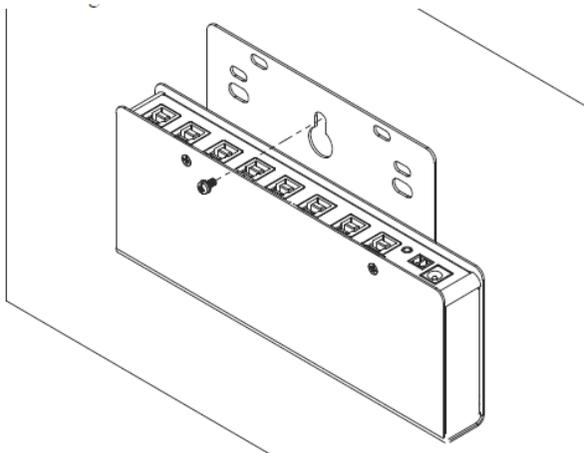
## ラックマウント

マウント用ブラケットを、ラックで使いやすい任意の場所にネジで固定してください。



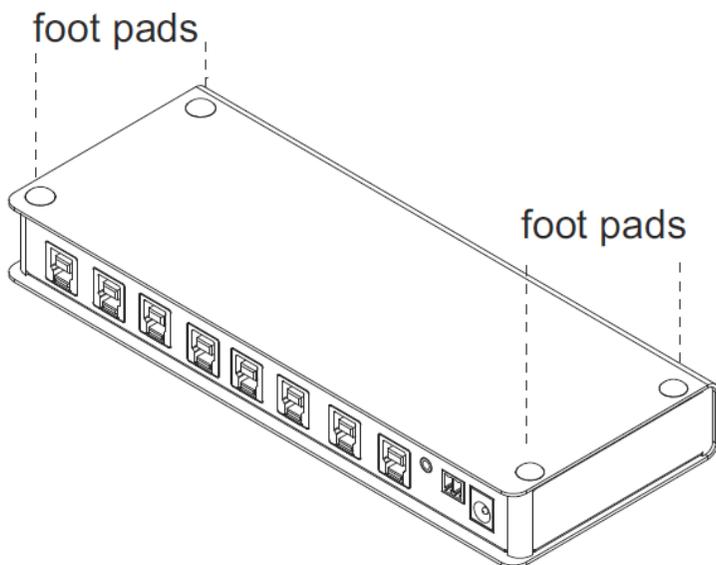
## 壁への取り付け

マウント用ブラケットの中央にあるネジ穴を使用して、製品本体を壁に取り付けてください。



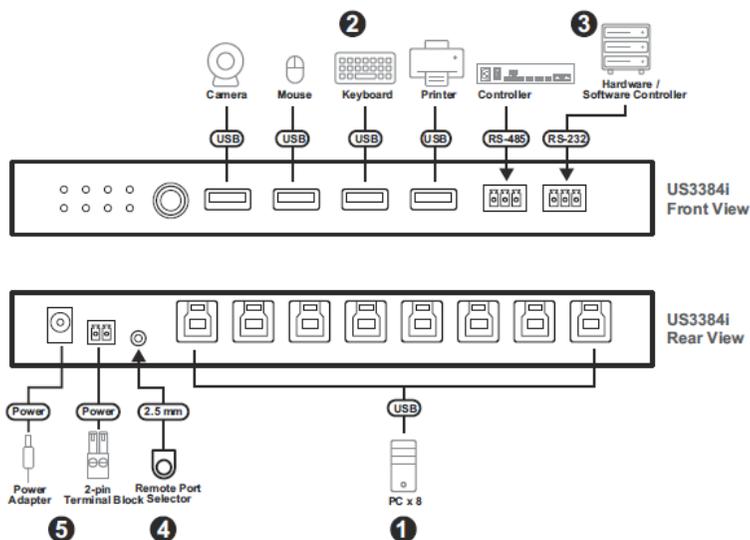
## フットパッドセットの取り付け

フットパッドは、下図のように製品本体の底部の四隅に簡単に取り付けることができます。



## デバイスの接続

US3384iを接続するには、下記の手順に従って操作を行ってください。



1. 付属のUSBケーブルにあるUSB 3.2 Gen 1 Type-Aコネクタをコンピューター(最大8台)に、また、同じく付属のUSBケーブルのUSB 3.2 Gen 1 Type-Bコネクタを製品本体のUSB Type-Bポート(コンピューター)に、それぞれ差し込みます。
2. USBマウス、USBキーボード、プリンター、外付けハードディスクドライブなどのUSB周辺機器(最大4台)を、製品本体のUSB Type-Aポート(周辺機器)に接続します。
3. (オプション)コマンド制御を行う場合は、製品本体のRS-485またはRS-232シリアルポートに、制御システム(例:VKコントロールボックス)またはシリアルコントローラーを接続します。
4. (オプション)ポートをリモコンで切り替える場合は、有線リモコンを製品本体の有線リモコンジャックに接続します。

### 注意:

有線リモコン「2XRT-0016G-1」は別売りです(販売予定品)。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。

5. いずれかの方法で電源入力を準備してください。

a) 付属の2極ターミナルブロックを電源入力<sup>※1</sup>に接続します。

ラベルの記号に従って、DC + および - ワイヤー(9~24VDC)を2極ターミナルブロックに接続したら、スロットのネジを締め、2極ターミナルブロックを製品本体の電源入力端子に接続します。

b) (オプション) 製品本体の電源ジャックに電源アダプター<sup>※2</sup>を接続します。

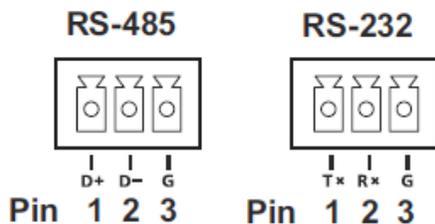
---

**注意:**

1. 両方の電源入力が接続されている場合は、より高い電圧による供給が優先されます。例えば、2極ターミナルブロック経由で24V DC電源アダプターのワイヤーが電源入力端子に接続されている場合、電源アダプターの最大出力が12Vであるため、ユーロブロック側が優先されます。
  2. 電源アダプター(0AD8-8012-50M2)は別売りです。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。
-

## RS-485/RS-232 ターミナルブロック接続

RS-485/RS-232接続の場合、以下の図や表に従ってワイヤーを接続してください。



RS-485/RS-232コマンドについては、p.19「RS-485/RS-232によるポート選択とコマンド」を参照してください。

| ピン | RS-485(2線) | RS-232(2線) |
|----|------------|------------|
| 1  | Data + (A) | Tx         |
| 2  | Data - (B) | Rx         |
| 3  | G          | G          |

RS-232接続の場合、コントローラーのTx端子はターミナルブロックのRx端子に接続する必要があります。また、その逆も同様です。

統合管理を行いたい場合は、ATENコントロールボックス（例：2A-485、VK2100）を使用して、ユニットを制御するシリアルコマンドを発行できます。また、上記の図と表に従ってRS-485 / RS-232インターフェースを接続してください。

# 第3章

## 設定/ポート選択



この装置の設置に関する安全情報は、p.20「安全指示」を参照してください。

### 電源オン検出機能

---

電源オン検出機能はデフォルト設定で無効です。この機能を有効/無効にするには、次のいずれかの方法で電源オン検出機能を切り替えます。

- ◆ ポート選択プッシュボタンを3秒間押し続けます。ポート選択プッシュボタンについては、p.3を参照してください。
- ◆ シリアルコマンドを使用します。RS-485/RS-232によるポート選択とコマンドについては、p.19を参照してください。

### 電源オン検出機能の表示

- ◆ 電源オン検出機能がオンに設定されている場合:すべてのポートステータスLEDが一度点滅し、コンピューターのフォーカスが現在のポートへと自動的に切り替わります。
- ◆ 電源オン検出機能がオフに設定されている場合:すべてのポートステータスLEDが2回点滅し、コンピューターのフォーカスが現在のポートへと自動的に切り替わります。これはデフォルトの設定です。

### 電源オン検出機能の有効化

電源オン検出機能が有効になっている場合、US3384iは次のように動作します。

- ◆ コンピューターのフォーカスは、新しく接続されたコンピューターまたは電源が入ったコンピューターに自動で切り替わります。
- ◆ フォーカスされたコンピューターが切断されたり電源がオフになったりすると、US3384iは次の使用可能なポートへと自動で切り替わります。

## 電源オン検出機能と優先ポートの有効化

フォーカスされたコンピューターが切断されたり電源がオフになったりしたときに、指定されたポートに対してコンピューターのフォーカスを切り替える必要がある場合は、優先ポート機能を有効にすることができます。優先ポートを設定するには、まず電源オン検出機能を有効にし、次に、指定されたポートをシリアルコマンドで優先ポートに設定します。RS-485/RS-232によるポート選択とコマンドについては、p.19を参照してください。

電源オン検出機能と優先ポートが有効になっている場合、US3384iiは次の動作を行います。

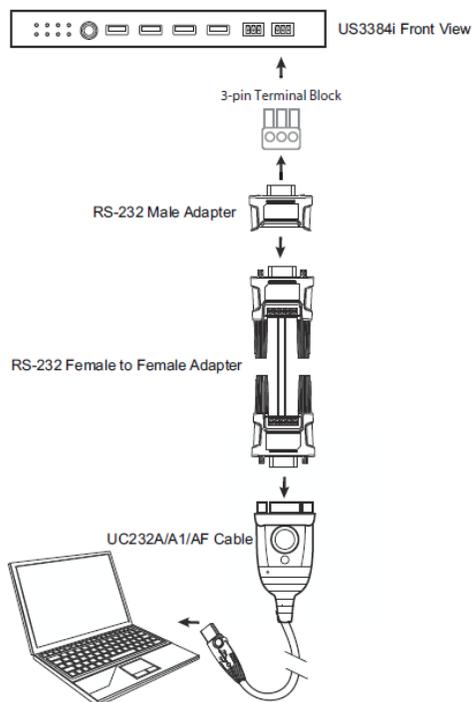
- ◆ フォーカスされたコンピューターが切断されたり電源がオフになったりしたときに、コンピューターのフォーカスは優先ポートへと自動的に切り替わります。
- ◆ 優先ポートからケーブルが抜かれたり電源がオフになると、フォーカスは次の使用可能なポートへと順に切り替わります。

**注意:** 電源オン検出機能と優先ポートが有効になっている場合、優先ポートのデフォルト設定はポート1です。

## ファームウェアのアップグレード

製品本体をアップグレードするには、ATEN USB→RS-232コンバーター UC232A/UC232A1/UC232AFを準備し、以下の手順に従ってください。詳細については、最寄りのATEN販売店にお問い合わせください。

1. 電源入力(電源アダプターまたはDCターミナルブロック)を取り外して、デバイスの電源を切ります。
2. ポート選択プッシュボタンを押したままにして、デバイスの電源を入れます。すべてのポートステータスLEDが点滅すると、ファームウェアアップグレードモードに入ったことを示します。
3. 事前に準備しておいたATEN USB→RS-232コンバーター UC232A/UC232A1/UC232AFを使用して、US3384iをPCに接続します。このコンバーターのセットアップ方法については、UC232A/UC232A1/UC232AFのユーザーマニュアルを参照してください。

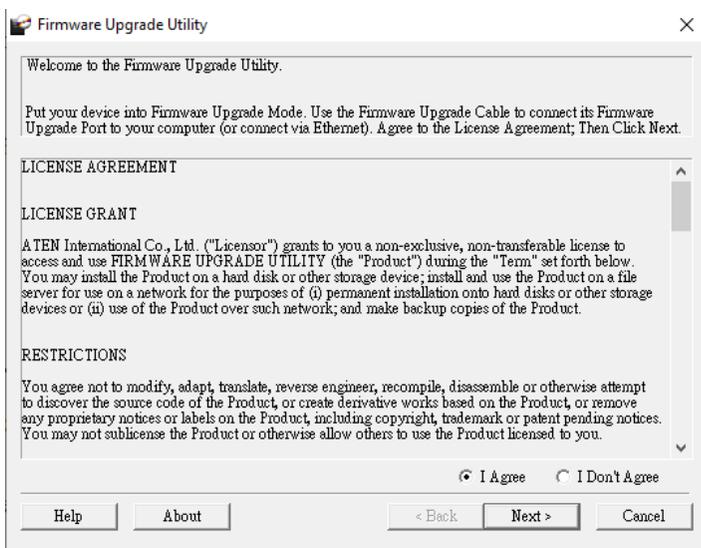


4. 次のリンクからファームウェアをダウンロードします。

<https://www.aten.com/global/en/products/usb-solutions/docks-and-switches/us3384i/>

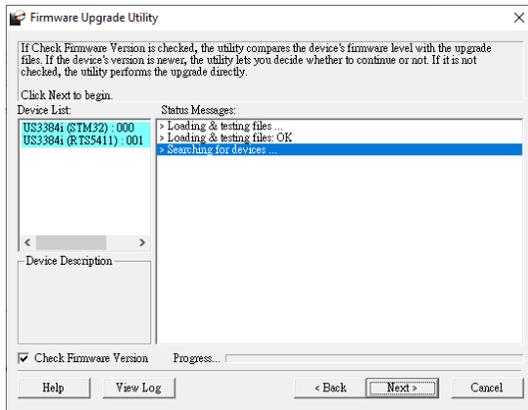
5. ターミナルプログラムが開いている場合は、ダウンロードした.exeファームウェアアップグレードを実行する前に、ターミナルプログラムを終了します。
6. ダウンロードしたファームウェアアップグレードパッケージファイルをダブルクリックして実行します。

そうすると、ファームウェアアップグレードユーティリティの初期画面が表示されます。



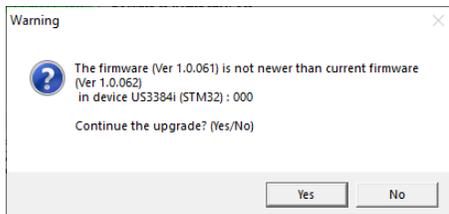
7. ライセンス契約を読み、「同意する」ラジオボタンを有効にします。

8. 「次へ」をクリックして続行します。ファームウェアアップグレードユーティリティのメイン画面が表示されます。



ユーティリティは、お使いのシステムを検査します。このパッケージによってアップグレードできるすべてのデバイスが、「デバイスリスト」パネルに一覧表示されます。

9. 「次へ」をクリックしてアップグレードを実行します。



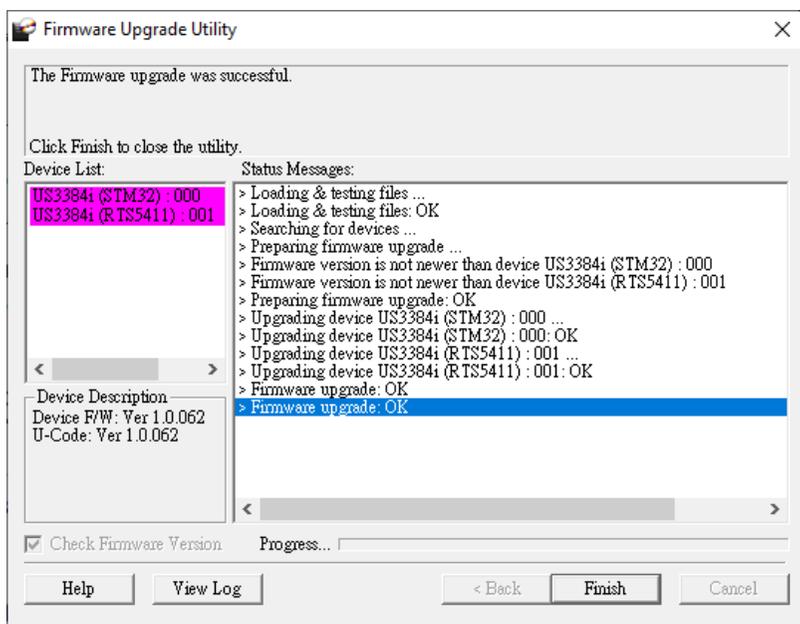
「ファームウェアバージョンを確認する」を有効にした場合、ユーティリティはデバイスのファームウェアバージョンとアップグレードファイルのファームウェアバージョンを比較します。デバイスのバージョンがアップグレードバージョンよりも新しい場合、状況を通知するダイアログボックスが表示され、続行またはキャンセルのオプションが表示されます。

「ファームウェアバージョンを確認する」を有効にしなかった場合は、アップグレードファイルのバージョンにかかわらず、アップグレードファイルがインストールされます。

アップグレードが進むと、ステータスメッセージパネルにステータスメッセージが表示され、完了に向けた進捗状況がプログレスバーに表示されます。

## アップグレードの成功

アップグレードが完了すると、手順が成功したことを通知する画面が表示されます。



「完了」をクリックして、ファームウェアアップグレードユーティリティを終了してください。

正常に完了すると、US3384iはファームウェアアップグレードモードを終了し、製品本体をリセットします。

## アップグレードの失敗

---

「アップグレードの成功」画面が表示されない場合は、アップグレードが正常に完了できていません。その場合は、次の手順を実行する必要があります。

1. 電源入力(電源アダプターまたはDCターミナルブロック)を取り外して、US3384iの電源を切ります。
2. ポート選択プッシュボタンを押したままにしながらUS3384iの電源を入れ、ファームウェアアップグレードモードを起動します。すべてのポートステータスLEDが点滅すると、ファームウェアアップグレードモードに入ったことを示します。
3. ファームウェアのアップグレード手順をもう一度実行します。

## ボーレート

---

RS-485/RS-232ターミナルブロックがコンピューターに接続されている場合、ターミナルプログラムの全般設定を行い、デバイスと通信できるようにしてください。

### RS-485ボーレート

デフォルト設定は次のとおりです。

- ◆ ボーレート: 38400
- ◆ データビット: 8ビット
- ◆ パリティ: なし
- ◆ ストップビット: 1ビット
- ◆ フロー制御: なし

### RS-232ボーレート

デフォルト設定は次のとおりです。

- ◆ ボーレート: 115200
- ◆ データビット: 8ビット
- ◆ パリティ: なし

- ◆ ストップビット: 1ビット
- ◆ フロー制御: なし

## **デフォルト以外のボーレートになっている場合は**

ファームウェアのバージョンにより、使用できるボーレートが異なることがあります。

ファームウェアアップグレードの手順に従って、新しいファームウェア/ボーレートにアップグレードしてください。

## **ポート選択**

---

**ポート選択プッシュボタン:**ポート選択プッシュボタンを押すと、USBフォーカスを次のポートに切り替えます。

**有線リモコン:**有線リモコンが接続されている場合、リモコンのボタンを押すことでUSBフォーカスを次のポートに切り替えられます。有線リモコン2XRT-0016G-1は別売り(販売予定)です。製品情報については、ATEN販売店にお問い合わせください。

リモコンのボタンを押すと、番号順にポートを切り替えます。アクティブポートがポート8にある場合、ボタンをクリックするとポート1に切り替わります。

**RS-485/RS-232ポートセレクター:**RS-485またはRS-232が接続されている場合、シリアルコマンドを製品本体に送信して別のポートを選択できます。シリアルコマンドを送信すると、(フロントパネルのポート選択プッシュボタンや有線リモコンのボタンを押すなどの操作で)ポートを番号順に切り替えるか、ポートを直接選択することができます。

## RS-485/RS-232によるポート選択とコマンド

RS-485またはRS-232が接続されている場合、シリアルコマンドを使用して別のポートを選択できます。次の表にシリアルコマンドとその応答を示します。

| コマンド                   | 変数                           | 入力      | ユニットのアクション  |
|------------------------|------------------------------|---------|---|
| sw                     | N/A                          | [Enter] | 番号順に次のポートへと切り替えます。  |
| sw i0x                 | x = (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8) | [Enter] | 指定されたポートに切り替えます。  |
| swmode priority<br>i0x | x = (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8) | [Enter] | 指定されたポートを優先ポートに設定します。フォーカスされたコンピューターからケーブルが抜かれたり電源がオフになったりしたときに、コンピューターのフォーカスは優先ポートへ自動で切り替わります。 |
| swmode priority        | off                          | [Enter] | 優先ポート機能を無効にします。   |
| usb p0x                | x = (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8) | [Enter] | 指定されたポートの状態を表示します。  |
| pod                    | on, off                      | [Enter] | 電源オン検出機能を有効/無効にします。   |
| read                   | N/A                          | [Enter] | 現在のポートステータスとファームウェア情報を表示します。  |
| reboot                 | N/A                          | [Enter] | US3384iを再起動します。   |
| reset                  | N/A                          | [Enter] | US3384iをデフォルト設定にリセットします。  |

ユニットが次のように応答した場合：

**Command OKの場合：**コマンドが正しく、ユニットのアクションが実行されます。

**Command Incorrectの場合：**コマンドが正しくないため、アクションは実行されません。

## 安全指示

---

### 全般

- ◆ 本製品は屋内での使用に限ります。
- ◆ これらの指示をすべてお読みください。また、後で見返せるように保存しておいてください。
- ◆ デバイスに記載されているすべての警告と指示に従ってください。
- ◆ デバイスを不安定な面(カート、スタンド、テーブルなど)に置かないでください。デバイスが落下すると、深刻な損傷が生じます。
- ◆ デバイスを水の近くで使用しないでください。
- ◆ デバイスを冷却装置や加熱機器の近く、またはその上に置かないでください。
- ◆ 廃熱機構の無い、デバイスを組み込みエンクロージャーに置かないでください。
- ◆ デバイスにいかなる種類の液体もこぼさないでください。
- ◆ 清掃する前に、デバイスのプラグを壁のコンセントから抜いてください。液体またはエアゾールクリーナーを使用しないでください。清掃には、湿らせて固く絞った布を使用してください。
- ◆ デバイスは、マーキングラベルに示されたタイプの電源で動作させる必要があります。利用可能な電源の種類が不明な場合は、販売店または地元の電力会社に相談してください。
- ◆ システムへの損傷を防ぐために、すべてのデバイスを適切に接地することが重要です。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に何も置かないでください。電源コードとケーブルを踏んだり、これにつまずいたりしないように配線してください。
- ◆ システムケーブルと電源ケーブルを慎重に配置し、ケーブルの上に何も置かないようにしてください。

- ◆ 本体の端子に物を押し込まないでください。危険な電圧ポイントに触れたり、部品がショートしたりして、火災や感電の危険性があります。
- ◆ デバイスを自分で修理しようとししないでください。すべての修理は、資格のあるサービス担当者に依頼してください。
- ◆ 次の条件が発生した場合、デバイスのプラグを壁のコンセントから抜き、資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください。
  - 電源コードまたはプラグが損傷または擦り切れている。
  - デバイ스에液体がこぼれた。
  - デバイスが雨や水にさらされた。
  - デバイスが落下した、またはキャビネットが損傷している。
  - デバイスの性能に明らかな変化が見られる(サービスが必要であることを示しています)。
  - 手順に従って操作したものの、デバイスが正常に動作しない。
- ◆ 操作手順に記載されている設定でのみ製品を調整してください。  
正常に動作しなくなり、修理資格のある技術者による広範な作業を必要とするおそれがあります。

## ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を行う前に、スタビライザーがラックと床に固定されていること、そして、ラックの重心が安定していることを確認してください。
- ◆ ラックへの機器搭載は常に下から上に向かって行ってください。また、最も重いアイテムを下から搭載してください。
- ◆ デバイスをラックから引き出す前に、ラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する電源が過負荷にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は最大でも80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの廃熱・通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。
- ◆ **注意:**すでにLCD KVMドローを取り付けている場合は、引き出し部を作業スペースとして使用しないでください。



## 技術サポート

---

### インターナショナル

- ◆ オンラインテクニカルサポート(トラブルシューティング、マニュアル、およびソフトウェアアップデートを含む)の場合 : <http://support.aten.com>
- ◆ 電話サポートについては、p.ii「電話サポート」を参照してください。

### 北米

|             |                                   |   |
|-------------|-----------------------------------|---|
| Eメールサポート    |                                   | <a href="mailto:support@aten-usa.com">support@aten-usa.com</a>                |
| オンライン技術サポート | トラブルシューティング<br>ドキュメント<br>ソフトウェア更新 | <a href="http://www.aten-usa.com/support">http://www.aten-usa.com/support</a> |
| 電話サポート      |                                   | 1-888-999-ATEN ext 4988<br>1-949-428-1111                                     |

お問い合わせいただく際には、あらかじめ以下の情報をご用意ください。

- ◆ 製品型番、シリアル番号、購入日
- ◆ オペレーティング・システム、リビジョン・レベル、拡張カード、およびソフトウェアを含むコンピューター構成
- ◆ エラー発生時に表示されるエラーメッセージ
- ◆ エラーに至るまでの操作の順序
- ◆ 他にも役立つと思われる情報

# 仕様

| 機能         | US3384i   |
|------------|---|
| コンピューター接続数 | 8   |
| コネクタ       |   |
| コンピューター    | USB 3.2 Gen 1 Type-B メス×8(青)  |
| デバイス       | USB 3.2 Gen 1 Type-A メス×4(青)  |
| シリアル       | 3極ターミナルブロック×2(緑)  |
| 電源         | 2極 9~24Vターミナルブロック×1(緑)  |
| 電源(オプション)  | DC12V ジャック メス×1(Black)  |
| 電源モード      | ターミナルブロック/DCジャック電源アダプター<br><b>注意:</b> 電源アダプター(0AD8-8012-50M2)は別売りです。製品情報については、ATENの販売店にお問い合わせください。  |
| 消費電力       | DC12V:0.52W:130BTU/h<br>DC24V:0.53W:130BTU/h<br><b>注意:</b> <ul style="list-style-type: none"><li>◆ ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合におけるデバイスの標準的な消費電力を示します。</li><li>◆ BTU/h単位の測定値は、フル負荷時におけるデバイスの電力消費量を示します。</li></ul> |
| ポート選択      | プッシュボタン/有線リモコン/シリアルコマンド<br><b>注意:</b> 有線リモコン(2XRT-0016G-1)は別売りです。製品情報については、ATENの販売店にお問い合わせください。   |
| LED        |   |
| 選択         | 8(オレンジ)   |
| ケーブル長      |   |
| USBケーブル    | USB 3.2 Gen 1 Type-B→Type-Aケーブル(1.2m)×8   |
| 動作環境       |   |
| 湿度         | 0~80%RH、結露なきこと  |
| 動作温度       | 0~50°C  |

| 機能         | US3384i           |
|------------|-------------------|
| 保存温度       | -20～60℃           |
| <b>ケース</b> |                   |
| ケース材料      | メタル               |
| 重量         | 500g              |
| サイズ(W×D×H) | 20.00×8.06×2.50cm |

## ATEN保証ポリシー

---

保証方針は、製品カテゴリおよび購入地域によって異なる場合があります。詳細については、ATENの公式ウェブサイトアクセスし、購入した国や地域を選択してからサポートセンターに移動するか、最寄りのATEN営業所にお問い合わせください。

© Copyright 2024 ATEN® International Co., Ltd.

リリース: 2024-12-26

ATENおよびATENロゴは、ATEN International Co., Ltd.の登録商標です。無断転載を禁じます。その他すべてのブランド名および商標は、各所有者の登録商標です。